

※以下の内容を記入し、走行日から5日以内に、メールにて事務局(challenge@rt-tsukuba.jp)までお送り下さい。
この情報は、つくばチャレンジ2017ホームページで共有します。

つくばチャレンジ 走行実験の内容および結果レポート

つくばチャレンジ2017 第4回実験走行 2017/10/15 (日)

ロボットNo.: 1711-01

ロボット名: Orange2017

チーム名: 法政大学自律ロボット実験室(ARL)

記載責任者: 河野辰哉

1 実験の目的(特に準備したことがあれば、それもお書き下さい。)

自律走行実験、データの取得、人物探索

2 実験の具体的内容と成果

2.1 実験の具体的内容

公園外の自律走行実験

人探索と信号機の画像データを取得した。

人物の探索

2.2 実験成果

問題点の洗い出しおよび、画像データの取得ができた。

3 自律走行実験を行ったチームは以下にもお答え下さい。

3.1 自律走行の内容

信号機エリアを除くコースの自律走行

3.2 自律走行の結果(どこまで走れたか等)

自動ドア付近

3.3 残された課題

・自動ドアでの挙動を安定させる

・人物探索

3.4 失敗した理由

自動ドアが障害物情報として残ってしまい、経路生成が不安定になった。

3.5 確認走行を行った場合は、その記録

3.6 記録走行を行った場合は、その記録

1100m

4 運営側、実行委員へのコメントや質問等があればお書き下さい。